

# 広島バイオテクノロジー推進協議会 第13回Web講演会

日 時

令和6年4月19日（金）13:30～

講演テーマ

ゲノム編集技術の  
マダイ品種改良への応用について

講 師



近畿大学水産研究所※

白浜実験場・富山実験場  
家戸敬太郎場長・教授

※近畿大学水産研究所では、実際に魚類を飼育しながら栄養学、育種学、形態学、生理・生化学、魚病学などの基礎的研究に加えて、種苗（養殖用稚魚）生産、交雑、選抜、バイオテクノロジー、代替タンパク源などの応用面にもわたる総合的な研究活動を行っています。

講演内容

最近、ゲノム編集技術が様々な分野で利用されており、農業や水産養殖分野でも品種改良への応用が進められています。我々はマダイの品種改良にゲノム編集技術を応用するための研究を進めています。

本講演では、以下のような内容についてお話しします。

- ・ 従来のマダイの品種改良
- ・ マダイ養殖の課題  
（可食部割合が体重のわずか4割）
- ・ 可食部（筋肉）が増えすぎないように働く遺伝子
- ・ その遺伝子を標的にしたゲノム編集
- ・ ゲノム編集したマダイの特徴
- ・ ゲノム編集魚の流通に向けて



ゲノム編集マダイ（下）

参加申込

登録の際の注意事項を読んで、裏面に記載のURL  
もしくは協議会HPから、参加登録をお願いします！

## ウェビナー登録の際のお願い!!

登録を簡単にするため、次のように登録してください。

ウェビナー登録

名※

「名」に氏名を記入

吉上 渉

姓※

「姓」に所属を記入

※入力文字数が多いと「無効なユーザー名」となりますので、その場合は所属略称を入力してください。

広島県農林水産局

メールアドレス※

w-yoshigamie1033@pref.hiroshima.lg.jp

申込URL

次のURLから事前に登録してください。

[https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN\\_fcU5T73LRbmu6k7631-O7g](https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_fcU5T73LRbmu6k7631-O7g)

こちらのQRコードからでも登録できます ⇒

・ご不明な点があれば、事務局までご連絡ください。

事務局：広島県農林水産局農業技術課 吉上（よしがみ）

電話 082-513-3559

メールアドレス nougijutsu@pref.hiroshima.lg.jp)



## 広島バイオテクノロジー推進協議会では、会員を募集中です！

### 協議会会員のメリット

県商工労働局イノベーション推進チーム（医工連携推進担当）が所管する補助金の応募資格を有するとともに、令和4年度には内閣府認定の「地域バイオコミュニティ」である「ひろしまバイオDXコミュニティ（ネットワーク機関：一般社団法人バイオDX推進機構）」に参画しており、ゲノム解析・編集技術を活用した新たなビジネスチャンスにつながります。



協 議 会 員

会員は令和6年1月現在で、県内企業、法人、生産者団体68社、大学、高等学校等の教育機関 並びに行政機関45機関、他個人会員など合計135会員となっています。

お問い合わせ 広島県 農林水産局 農業技術課（事務局）

TEL 082-513-3559

Eメール [nougijutsu@pref.hiroshima.lg.jp](mailto:nougijutsu@pref.hiroshima.lg.jp)

ホームページ <https://inst-prev-med.hiroshima-u.ac.jp/bio/>

